

# 豊年萬福塾

## 日本橋から。日本橋へ。

2013年、新しいスタイルの文化情報発信型飲食店として、  
日本橋の東側、川沿いに誕生した蔵造りの〈日本橋室町 豊年萬福〉。  
五街道の起点・日本橋の地にふさわしく、日本全国の隠れた味や技を  
飲食で楽しんでもらうのはもちろん、物販や講座などでも紹介してゆきます。

また2014年3月には、東京都が推進する社会実験の第一号となる「かわてらす」も増設され、  
ユニークな存在として新しいランドマークになりつつあります。

文化情報発信の中軸として、2013年7月より開催されているのが〈日本橋室町 豊年萬福塾〉です。

小泉武夫氏を塾長に迎え、「日本橋から。日本橋へ。」をテーマに講座を展開。

開講一年目は【食の実験室 日本再発見！味見プロジェクト】と題し、  
季節ごとに食材を取り上げ、講座に加え試食・試飲で食への理解を深めました。

二年目の今期は、日本橋とゆかりのある“地”を取り上げ、  
食を中心にその地の魅力を発信する【ゆかりの地】シリーズほかにも、  
江戸にまつわる食事情をさまざまな切り口で紹介・再現する講座も開催いたします。



塾長・小泉武夫

第二十四回：6月20日（土）14時～16時

「太鼓持ちの芸」

講師：悠玄亭玉八

【幫間】  
ほうかん

戦後は全国に五百人ほどいたといわれている幫間、またの呼び名を太鼓持ち、男芸者。現在は、ほんの数名が伝統の芸を伝えています。



6月の豊年萬福塾は、そんな貴重な存在のお一人、悠玄亭玉八師匠にご登場いただきます。

まずは「替間芸とは」をテーマに30分程の講座を開催。その後、実際に芸をご披露いただきます。世相漫談、粹曲漫談、三味線弾き、小唄、屏風芸、手踊り、寿獅子舞……幅広い芸を持つ玉八師匠の、粹で洒落で艶っぽい、現代に生きるお座敷芸にご期待ください。

普段は聞くことのできないお話の数々を、どうぞお楽しみに。当日は、ワンドリンクに、江戸東京野菜を使った軽いおつまみのサービスも！

※本号P40～41「人物語」に悠玄亭玉八師匠のインタビューを掲載。併せてご覧ください。

## 第二十四回のお申込みについて

■参加費 1人3000円

※ワンドリンク・おつまみ代込

※参加費は当日、講演会場にて現金で頂戴いたします。

■募集 50名

■会場 豊年萬福

月刊日本橋編集部まで、

お電話でお申し込みください。

定員になり次第締切。

☎03-62202-1221

月刊日本橋編集部(平日10時～18時)

**予告 第二十五回：7月25日(土) 14時～16時**

※季節に合わせたテーマで浮世絵を解説、試食もお楽しみに。  
詳細は次号にてお知らせいたします。

## 日本橋室町 豊年萬福

中央区日本橋室町1-8-6  
☎03(3277)3330



あたたかみを感じる木調の設えと、行灯ふうの照明。壁面には浮世絵を映し、日本橋の古写真などの展示も。一階には常設のスクリーンがあり、講演会などのイベントが開催できる

一、二階共に日本橋川に面したテラス席を用意